

しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



NEWS 新宿区特定創業支援等事業である創業スクールを実施しています。

高田馬場創業支援センターでは、新宿区の特定創業支援等事業として、毎週1回全4回シリーズの創業スクール「Practice Fields(プラクティス・フィールドズ)」を年に2回開催しています。今年度の第1回目のスクールを9月に実施しました。

様々な業種の実務経験豊富な起業家をゲストにお招きし、講座ではなく、トークセッションを行うことで、その場でしか聞くことのできない「創業のリアル」を知ることができる、毎年好評なスクールです。最終日には事業計画書のレビューを行い、更にご自身の事業にスクールで得た知見を落とし込むことができます。

また、4日全て出席をすると、新宿区の特定創業支援等事業の対象となり、産業競争力強化法の規定により「登録免許税の軽減」や「融資の保証枠の拡充」などの、優遇措置を受けることができます(スクール受講対象者と、証明書発行の対象者は要件が異なります)。

今年度第2回の実施日とゲストは現在調整中です。決まり次第センターのWebサイト、新宿区のサイト、区報やチラシでお知らせしますので、新宿区内での創業をお考えの方は是非ご参加ください。

新宿区の特定創業支援等事業に関する詳細は、こちらのWebサイトをご確認ください。

https://www.city.shinjuku.lg.jp/jigyo/sangyo01_002168.html



▲NPO法人 Startup Weekend ファシリテーター 李 東烈氏



▲今年度第1回創業スクールの様子

NEWS 次回の利用者募集は11月に行います。

高田馬場創業支援センターは、高田馬場駅から徒歩2分という好立地にある、10席のフリーアドレスのシェアオフィスを中心としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。年末年始を除く毎日8:30から24:00までお使いいただけます。

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方が事業を展開する一歩を踏み出すサポートとして、作業や会議のスペースの貸し出しだけでなく、専門家による事業内容への相談対応、融資や補助金に関するアドバイスなどの創業時の疑問や不安解決のお手伝いの他、登記住所としても利用可能です(利用期間中のみ)。また、センターの利用者は、登録免許税の軽減などの優遇措置を受けることができる「特定創業支援等事業」の対象にもなります。



当施設は利用申請を行い、承認を得た方がご利用いただけます。ドロップインのような一時利用はできません。現在は定期的利用者募集を行っています。次回令和9年1月4日から利用開始となる利用者募集を11月2日(月)～11月30日(月)の期間に行います。

募集の期間内に

- ① センターを見学して、利用方法などについて説明を受ける(事前予約制)
- ② 新宿区産業振興課への利用申請と事業計画書などの提出を行う必要があります。※①は期間前でも対応可能。

募集状況や利用申請に関する詳細は当センターWebサイトをご確認ください。

【利用料】

シェアオフィス: 月額1万円

個室オフィス: 月額3万円

※個室オフィスは2室。満室の場合はご利用頂けません。

コピー・プリント出力料: 別途(利用分)



施設内容・利用申請に関する詳細はこちら

<https://incu.shinjuku-center.jp/usage>

出版の役割が変わる時代にこそ、 これまで培ってきた編集の技術は力になる。 実績に裏打ちされた電子書籍を武器にする戦略を提案したい。

現在の事業内容について教えてください。

メイン事業は電子書籍のプロデュースです。新卒で大手出版社に入ってから20年以上、あらゆるジャンルの雑誌、書籍の編集をしてきたので漫画と小説以外であればどんなジャンルの本のプロデュースも対応できます。

本屋の減少やコストの上昇で紙の本が先細りしていく中でも「本を出したい」という人は今も大勢います。今後、出版デビューしたい人の最初のゲートになるのが電子書籍になります。「何部売れた！」「印税がいくら入った」という目先のことを目的とするのではなく、「あなたの持っている知見や事業、あなたの人生の価値を広く伝えるために活用しましょう」というコンセプトの元に行っています。読者目線に立った本を出版することで自身の認知を少しでも多くの人に広め、その先の自分や事業の価値向上に貢献していくコンテンツとして活用できるのが電子書籍での出版だと僕は考えています。

創業しようと決めたきっかけは何ですか？

会社に所属している以上、会社の都合で当然やりたくない部署に異動する可能性はいつでもあったので、いつかは独立してやるしかないのだなということは随分前から思っていました。僕の場合は出版社の親会社がかわり、社内のOSが変わってしまった時にタイミングだと思い独立しました。

創業する際に大変だったことは何ですか？

手続き全般です。今までは判子を押して提出するだけで済んでいた税務関係から、何もかも自分でやらないといけな。今はシステムを使えばほとんど印紙代だけで登記ができるというのは追い風に感じましたが、いろんな役所に届けを出すことから始まり、法務局にも何度も行きましたし、どんな税理士さんに頼んだらいいのか探すことなど、とにかく手続きの一個一個が大変でした。

創業に新宿区を選んだ理由を教えてください。

23区の創業融資を全部調べたところ、立ち上げの段階だと話も聞いてもらえないことが多い中で、新宿区が一番手厚かったのが1つあります。そこでBIZ新宿にまず相談をしに行くと、僕担当の中小企業診断士がついてくれて、無料で創業の仕組みから融資に関してまで全部教えてもらいました。ここまでやってくれる区は他にはなく、非常に役立ちました。その診断士の方が高田馬場創業支援センターを教えてくださいましたので、利用を決めました。

創業を目指している方にメッセージをお願いします。

自分のやりたいことや思いだけを先行させて創業してしまうと、多分早い段階で破綻するような気がします。始めてからの修正は労力もお金もかかるので、始める前に俯瞰して状況を見ることは大事です。

僕の場合だと、最初は年に何冊か紙の本を出すことを考えていましたが、出版業界の流れはちょっと違うなと感じたので電子書籍にシフトして事業を始めました。「自分がいいと思うもの」が「世間が支持してくれるもの」とは限らないということを念頭に、理念だけで突っ走るのではなく、よく周りを見極めることが大事です。



合同会社
ジョイント・プロモーション
代表 三宅川 修慶さん

合同会社ジョイント・プロモーション
代表。

慶應義塾大学出版三田会所属。講談社を経て主婦の友社に編集者として入社。ファッション誌副編集長、書籍編集長を歴任し、約20年間で書籍・ムック約300冊を編集。著名人・著名作家から新人まで幅広く手がけ、多数の出版デビューを実現。テレビ・ラジオ・新聞などメディア出演も多数。「種田山頭火賞」では総合プロデュース等を担当。

2024年に独立し、商業出版および電子書籍のプロデュースを通じて、企業家・専門家の出版と認知拡大を支援している。

新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象としたインキュベーションオフィス（シェアオフィス）です。

創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談（経営・戦略・資金・販促）
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

主な施設

- ・シェアオフィス（10席）
- ・個室オフィス（2室）
- ・会議室兼商談室（18席）
- ・交流スペース
- ・相談室・資料スペース 等
- ※ 同建物内にございます。新宿消費生活センター分館の会議室（36名）、調理室兼商品テスト室もご利用（有料）になります。

利用（入居）のご案内

現在利用者の募集は定期的に募集期間を設けて行っています。ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。

そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

詳細については当センターWebページ等でご確認ください。

■定 員：32名

■利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開 館 日：年中無休 ※年末年始（12/29～1/3）を除く

■利用時間：8:30～24:00

《お問合せ》

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email incu@shinjuku-center.jp/ URL <https://incu.shinjuku-center.jp>

お知らせ

施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。

お申し込みを行う前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいております。

詳細は、当センターホームページ（<https://incu.shinjuku-center.jp>）をご覧ください、お気軽にご相談ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中 健一朗 編集者：加島 嘉代

発行No：第2026-074号 発行日：2026年9月30日

指定管理者：有限会社そーほっと